

科目名	国語科教育法Ⅲ					単位	2.0
担当教員	秋間 康夫						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	4	授業番号	4276

●授業のテーマ

中学校における国語教育

●到達目標

中等教育全般を学び、さらに、中学校における教育現場の実状を理解する。

●学習内容(授業概要)

本講義は中学校の国語教師を志している受講生に対し、実際に教壇に立った時に役立つよう、教育現場の実状、中等教育の目標・内容及び課題、学習指導要領、学習指導方法、学習指導案の作成、国語科の評価について学ぶ。なお、模擬授業も体験する。

●学習内容(授業計画)

1. 国語科教育(中学校)の現状
2. 国語科(中学校)の目標・内容
3. 国語科教育(中学校)の課題(1)－目標と現実－
4. 国語科教育(中学校)の課題(2)－教育現場－
5. 中学校学習指導要領について(1)－国語－
6. 中学校学習指導要領について(2)－各学年－
7. 学習指導方法について
8. 教材研究・授業研究について<レポート提出>
9. 国語科(中学校)の指導過程について
10. 学習指導案(中学校)の書き方(1)－年間指導計画－
11. 学習指導案(中学校)の書き方(2)<レポート提出>－時案－
12. [模擬授業] 中学校国語1<プリント提出>－小説－
13. [模擬授業] 中学校国語2<プリント提出>－観察文－
14. [模擬授業] 中学校国語3<プリント提出>－現代詩－
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

予め、授業ごとのテーマを知り、テーマの内容を調べる。授業後は授業内容をまとめて書き記しておく。

●成績評価方法・基準

レポート8割、平常点2割

●テキスト(必携)

講義時に指示する。

●参考文献/その他

講義時に指示する。

●履修上の注意

特になし。